

## 令和7年12月 期末・勤勉手当支給状況

- 12ヶ月の期末・勤勉手当の支給総額は138億7,919万円、管理職を除く行政職職員の1人当たりの平均支給額※は約770,000円となりました。
- 昨年同期と比べて、支給総額は+5億7,547万円(+4.33%)、1人当たりの平均支給額は+約37,700円(+5.15%)となっています。
- 支給総額及び1人当たりの平均支給額が増加した要因は、令和6年人事委員会勧告に基づく給与改定により、支給月数が昨年同期と比べて0.075月増加したことなどです(特別職は0.05月増加)。
- また、現在、開会中の県議会に、期末・勤勉手当の支給月数を0.05月分(特別職は期末手当の支給月数を0.05月分)引き上げる条例を提案しており、審議中となっています。
- 本日の支給日には、現行条例に基づいた額が支給され、審議中の条例が可決された場合には、引上げ分が改めて支給されます。

※ 一般職(管理職を除く行政職職員)の平均給与額(給料+扶養手当+地域手当等)に支給月数を乗じて算出。

$$\text{平均支給額} \quad (= \text{平均給与額} \times \text{支給月数}) \quad \text{約770,000円 (昨年約732,300円)}$$
$$\left. \begin{array}{lll} \text{支給月数} & 2.3月 & (\text{昨年2.225月}) \\ \text{平均給与額} & \text{約334,800円} & (\text{昨年約329,200円}) \\ \text{平均年齢} & 40.0歳 & (\text{昨年40.6歳}) \end{array} \right\}$$

1 一般職(警察、教職員含み。公営企業除き。) (注)( )は、昨年同期値

- |         |   |
|---------|---|
| ① 支給総人数 | 16,264人 (16,349人)   |
| ② 支給総額  | 138億7,919万7,762円<br>(133億372万6,717円)<br>※前年比+5億7,547万1,045円【+4.33%】 |

2 特別職 (注)( )は、昨年同期値

期末手当	1. 70月分 (1.65月分)
知事	3,056,600円 (2,966,700円)
副知事	2,351,610円 (2,282,445円)
議長	2,228,360円 (2,162,820円)
副議長	1,989,255円 (1,930,747円)
議員	1,917,770円 (1,861,365円)

3 支給日

令和7年12月10日